

ダイワ／ジャナス米国中型 グロース株ファンド (為替ヘッジあり／為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版) 第2期

(決算日 2018年10月18日)
(作成対象期間 2018年4月19日～2018年10月18日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の中型株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <2750>
<2751>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	5年間(2017年10月19日～2022年10月18日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの受益証券
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	米国の金融商品取引所上場および店頭登録(上場予定および店頭登録予定を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)および不動産投資信託証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

為替ヘッジあり

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			S & P 500指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
1 期末(2018年4月18日)	10,639	100	7.4	10,567	5.7	93.0	—	3.9	6,622
2 期末(2018年10月18日)	10,695	0	0.5	10,968	3.8	89.8	—	4.0	6,526

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数（米ドルベース）は、S & P 500指数（米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500指数（米ドルベース）の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

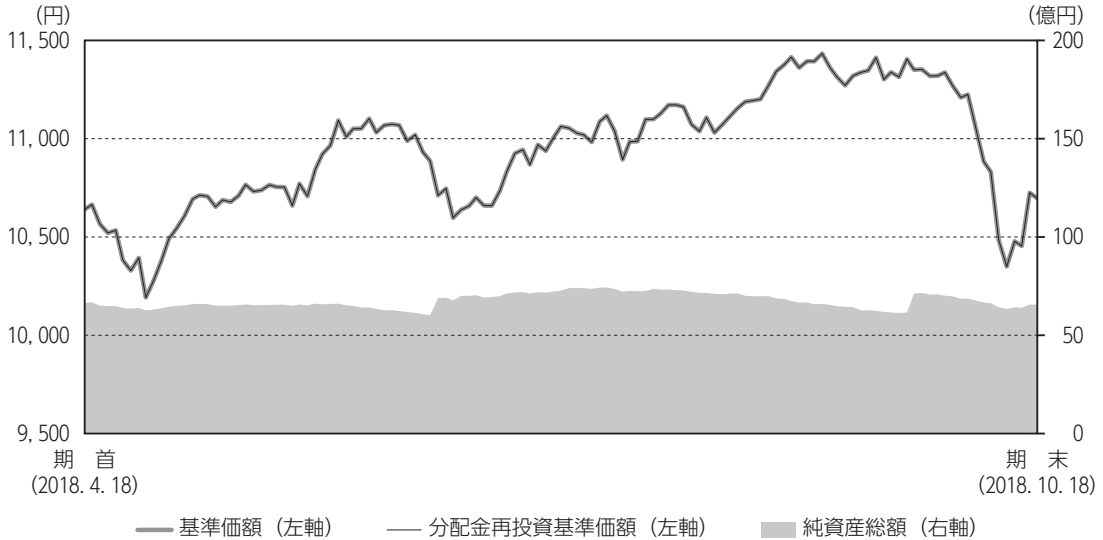
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,639円

期末：10,695円（分配金0円）

騰落率：0.5%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、保有銘柄の株価上昇がプラス要因となり、小幅に上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (米ドルベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2018年 4月18日	10,639	—	10,567	—	93.0	—	3.9
4月末	10,392	△ 2.3	10,413	△ 1.5	93.0	—	3.9
5月末	10,770	1.2	10,635	0.7	91.4	—	3.9
6月末	10,637	△ 0.0	10,605	0.4	89.3	—	3.9
7月末	10,893	2.4	10,942	3.6	90.7	—	4.0
8月末	11,362	6.8	11,327	7.2	90.1	—	4.0
9月末	11,321	6.4	11,377	7.7	91.6	—	4.0
(期末)2018年10月18日	10,695	0.5	10,968	3.8	89.8	—	4.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 4. 19～2018. 10. 18）

米国中型株式市況

米国中型株式市場は小幅に上昇しました。

米国中型株式市場は、当作成期の立ち上がりはやや上値の重い動きとなったものの、米国の良好な経済指標や堅調な企業業績、イタリアの政局不安の後退などを背景に、2018年6月中旬まで堅調に推移しました。その後は、米中をはじめとする世界的な貿易摩擦拡大への警戒から、6月下旬にかけて一時調整圧力が高まりました。7月以降は、短期的に下落する局面はあったものの、米国経済の力強い回復が追い風となり、米国中型株式市場は9月末にかけて上昇を続けました。10月に入ると、米中間の貿易摩擦への懸念が再燃したことや、米国長期金利がそれまでの節目となってきた2018年初来高値の水準を超えてきたことで、米国中型株式市場に対する割高感が強まり、当作成期末にかけて下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」**当ファンド**

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行ないます。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国の金融政策が正常化に向かいつつあることを受けて、金融市場の値動きが大きくなると予想しています。市場では金利上昇による株式市場のボラティリティ上昇が警戒されていますが、当ファンドでは株式市場の調整局面を、質の高い銘柄を割安な水準で購入する機会として活用する方針です。長期的な観点では、企業の競争力向上のためにテクノロジーを活用する企業を選好しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

ポートフォリオについて

（2018. 4. 19 ～ 2018. 10. 18）

当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資しました。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行いませんでした。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

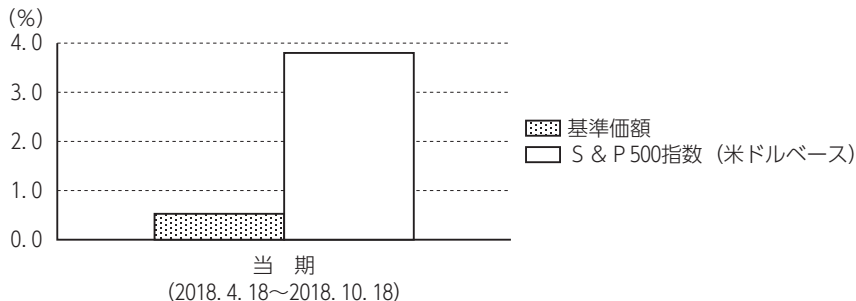
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率（投資信託証券を含む。）は高位を維持しました。引き続き、技術革新に伴う急速なビジネスモデルの変化への適応力の観点から有望な投資機会があると考えられる銘柄への投資を継続しました。当作成期末の組入上位銘柄は、VERISK ANALYTICS INC（資本財・サービス）、WEX INC（情報技術）、TD AMERITRADE HOLDING CORP（金融）などでした。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案し、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年4月19日 ～2018年10月18日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	694

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。また、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために為替ヘッジを行ないます。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国経済および米国の企業業績の見通しは良好と考えていますが、その一方で、米国中型株式市場の割高感が強まりつつある点を慎重にみています。運用戦略では、相場が反転した場合に備えて慎重な運用を行なっていく方針です。引き続き、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行ない、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い資本投下利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 4. 19～2018. 10. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	97円	0.882%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,946円です。
(投 信 会 社)	(50)	(0.460)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0.406)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	3	0.023	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0.022)	
(投資信託証券)	(0)	(0.001)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	2	0.014	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	101	0.921	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年4月19日から2018年10月18日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	1,871,526	2,100,000	2,451,424	2,769,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年4月19日から2018年10月18日まで)

項 目	当 期
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	30,990,453千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	39,271,185千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.78

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	当 期 末		
	期 首	口 数	評 価 額
	口 数	口 数	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	6,321,605	5,741,707	6,424,396

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	6,424,396	95.8
コール・ローン等、その他	281,805	4.2
投資信託財産総額	6,706,202	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.70円です。

(注3) ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(29,757,024千円)の投資信託財産総額(30,227,855千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	12,944,126,461円
コール・ローン等	281,805,412
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド(評価額)	6,424,396,959
未収入金	6,237,924,090
(B) 負債	6,418,094,280
未払金	6,358,491,895
未払解約金	261,300
未払信託報酬	59,156,728
その他未払費用	184,357
(C) 純資産総額(A-B)	6,526,032,181
元本	6,101,968,442
次期繰越損益金	424,063,739
(D) 受益権総口数	6,101,968,442口
1万口当り基準価額(C/D)	10,695円

* 期首における元本額は6,224,832,798円、当作成期間中における追加設定元本額は2,822,286,089円、同解約元本額は2,945,150,445円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,695円です。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）

■損益の状況

当期 自 2018年4月19日 至 2018年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 25,779円
受取利息	3,750
支払利息	△ 29,529
(B) 有価証券売買損益	△ 8,174,735
売買益	607,538,997
売買損	△ 615,713,732
(C) 信託報酬等	△ 59,384,306
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	△ 67,584,820
(E) 前期繰越損益金	221,608,294
(F) 追加信託差損益金	270,040,265
(配当等相当額)	(135,287,046)
(売買損益相当額)	(134,753,219)
(G) 合計 (D + E + F)	424,063,739
次期繰越損益金 (G)	424,063,739
追加信託差損益金	270,040,265
(配当等相当額)	(135,287,046)
(売買損益相当額)	(134,753,219)
分配準備積立金	221,608,294
繰越損益金	△ 67,584,820

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：16,666,716円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	202,455,445
(d) 分配準備積立金	221,608,294
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	424,063,739
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	424,063,739
(h) 受益権総口数	6,101,968,442口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

為替ヘッジなし

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S & P 500指数 (円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
1 期末 (2018年 4 月18日)	10,296	0	3.0	10,025	0.3	93.2	—	3.9	45,558
2 期末 (2018年10月18日)	10,800	150	6.4	10,940	9.1	90.0	—	4.0	24,112

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P 500指数 (円換算) は、S & P 500指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

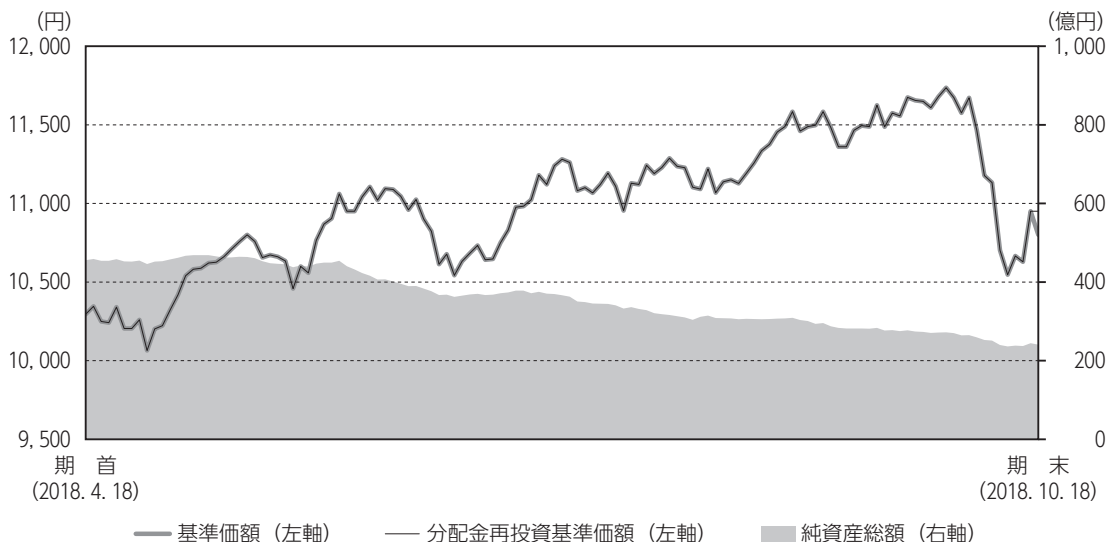
(注5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：10,296円

期末：10,800円（分配金150円）

騰落率：6.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は、保有銘柄の株価上昇および米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

年 月 日	基 準 価 額		S & P 500指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期首)2018年 4月18日	10,296	—	10,025	—	93.2	—	3.9
4月末	10,260	△ 0.3	10,077	0.5	92.5	—	3.9
5月末	10,600	3.0	10,232	2.1	93.1	—	3.9
6月末	10,631	3.3	10,375	3.5	89.5	—	3.9
7月末	10,954	6.4	10,751	7.2	91.3	—	4.0
8月末	11,460	11.3	11,133	11.1	89.8	—	4.0
9月末	11,679	13.4	11,436	14.1	91.9	—	4.0
(期末)2018年10月18日	10,950	6.4	10,940	9.1	90.0	—	4.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2018. 4. 19～2018. 10. 18）

■米国中型株式市況

米国中型株式市場は小幅に上昇しました。

米国中型株式市場は、当作成期の立ち上がりはやや上値の重い動きとなったものの、米国の良好な経済指標や堅調な企業業績、イタリアの政局不安の後退などを背景に、2018年6月中旬まで堅調に推移しました。その後は、米中をはじめとする世界的な貿易摩擦拡大への警戒から、6月下旬にかけて一時調整圧力が高まりました。7月以降は、短期的に下落する局面はあったものの、米国経済の力強い回復が追い風となり、米国中型株式市場は9月末にかけて上昇を続けました。10月に入ると、米中間の貿易摩擦への懸念が再燃したことや、米国長期金利がそれまでの節目となってきた2018年初来高値の水準を超えてきたことで、米国中型株式市場に対する割高感が強まり、当作成期末にかけて下落しました。

■為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

米ドル円相場は、おおむね米国10年債利回りが上昇する局面で円安の動きとなり、逆に利回りが低下する局面で円高となる傾向が続きました。当作成期中においては、2018年5月下旬のイタリア政局不安および8月中旬のトルコ・リラ急落などを受けて、リスク回避姿勢の強まった局面では円高傾向の動きとなりましたが、当作成期末までおおむね円安基調で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国の金融政策が正常化に向かいつつあることを受けて、金融市場の値動きが大きくなると予想しています。市場では金利上昇による株式市場のボラティリティ上昇が警戒されていますが、当ファンドでは株式市場の調整局面を、質の高い銘柄を割安な水準で購入する機会として活用する方針です。長期的な観点では、企業の競争力向上のためにテクノロジーを活用する企業を選好しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

ポートフォリオについて

（2018. 4. 19 ～ 2018. 10. 18）

■当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券に投資しました。

■ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

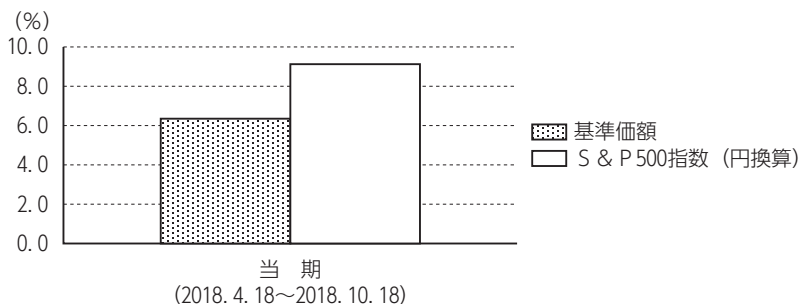
当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率（投資信託証券を含む。）は高位を維持しました。引き続き、技術革新に伴う急速なビジネスモデルの変化への適応力の観点から有望な投資機会があると考えられる銘柄への投資を継続しました。当作成期末の組入上位銘柄は、VERISK ANALYTICS INC（資本財・サービス）、WEX INC（情報技術）、TD AMERITRADE HOLDING CORP（金融）などでした。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■ 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2018年4月19日 ～2018年10月18日	
当期分配金（税込み）	（円）	150
対基準価額比率	（％）	1.37
当期の収益	（円）	150
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	799

■ 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 36.52円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 529.27
(c) 収益調整金	188.14
(d) 分配準備積立金	196.01
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	949.95
(f) 分配金	150.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	799.95

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■ 当ファンド

「ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド」の受益証券を通じて、米国の中型株式等に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

■ ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国経済および米国の企業業績の見通しは良好と考えていますが、その一方で、米国中型株式市場の割高感が強まりつつある点を慎重にみています。運用戦略では、相場が反転した場合に備えて慎重な運用を行なっていく方針です。引き続き、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行ない、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い資本投下利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 4. 19～2018. 10. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	97円	0.882%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,001円です。
(投 信 会 社)	(51)	(0.460)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(45)	(0.406)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.021	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(2)	(0.020)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.001)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	1	0.013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	101	0.917	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2018年4月19日から2018年10月18日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	38,583	40,000	22,381,109	25,240,000

（注）単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

（2018年4月19日から2018年10月18日まで）

項 目	当 期
	ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	30,990,453千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	39,271,185千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.78

（注1）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注2）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	43,595,723	21,253,197	23,780,202	

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド	23,780,202	95.9
コール・ローン等、その他	1,008,967	4.1
投資信託財産総額	24,789,170	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.70円です。

（注3）ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（29,757,024千円）の投資信託財産総額（30,227,855千円）に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	24,789,170,289円
コール・ローン等	1,008,967,794
ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド（評価額）	23,780,202,495
(B) 負債	676,418,889
未払収益分配金	334,900,761
未払解約金	22,119,432
未払信託報酬	318,472,017
その他未払費用	926,679
(C) 純資産総額 (A - B)	24,112,751,400
元本	22,326,717,448
次期繰越損益金	1,786,033,952
(D) 受益権総口数	22,326,717,448口
1万口当り基準価額 (C / D)	10,800円

* 期首における元本額は44,248,535,061円、当作成期間中における追加設定元本額は3,714,362,989円、同解約元本額は25,636,180,602円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,800円です。

■損益の状況

当期 自 2018年4月19日 至 2018年10月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 70,029円
受取利息	18,537
支払利息	△ 88,566
(B) 有価証券売買損益	1,582,817,575
売買益	3,126,502,516
売買損	△ 1,543,684,941
(C) 信託報酬等	△ 319,508,866
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,263,238,680
(E) 前期繰越損益金	437,633,924
(F) 追加信託差損益金	420,062,109
(配当等相当額)	(65,890,400)
(売買損益相当額)	(354,171,709)
(G) 合計 (D + E + F)	2,120,934,713
(H) 収益分配金	△ 334,900,761
次期繰越損益金 (G + H)	1,786,033,952
追加信託差損益金	420,062,109
(配当等相当額)	(65,890,400)
(売買損益相当額)	(354,171,709)
分配準備積立金	1,365,971,843

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：89,665,291円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	81,542,161円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	1,181,696,519
(c) 収益調整金	420,062,109
(d) 分配準備積立金	437,633,924
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,120,934,713
(f) 分配金	334,900,761
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,786,033,952
(h) 受益権総口数	22,326,717,448口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	150円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

運用報告書 第2期（決算日 2018年10月18日）

（作成対象期間 2018年4月19日～2018年10月18日）

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場および店頭登録（上場予定および店頭登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）および不動産投資信託証券
株式組入制限	無制限

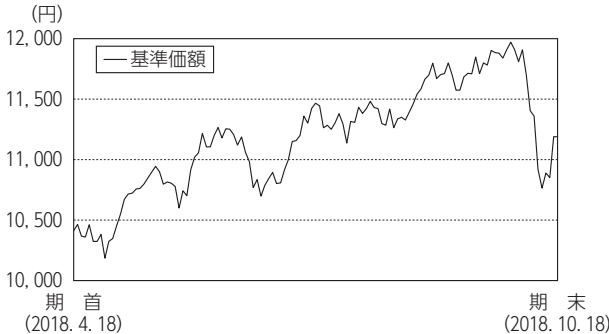
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額	S & P 500指数 (円換算)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	(参考指数) 騰落率			
(期首) 2018年 4月18日	10,413	—	10,025	—	93.6	—
4月末	10,381	△ 0.3	10,077	0.5	92.9	—
5月末	10,743	3.2	10,232	2.1	93.6	—
6月末	10,788	3.6	10,375	3.5	90.3	—
7月末	11,137	7.0	10,751	7.2	92.0	—
8月末	11,670	12.1	11,133	11.1	90.6	—
9月末	11,911	14.4	11,436	14.1	91.7	—
(期末) 2018年 10月18日	11,189	7.5	10,940	9.1	91.2	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) S & P 500指数 (円換算) は、S & P 500指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P 500指数 (米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：10,413円 期末：11,189円 騰落率：7.5%
【基準価額の主な変動要因】

当作成期の基準価額は、保有銘柄の株価上昇および米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となり、上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 米国中型株式市況
米国中型株式市場は小幅に上昇しました。
米国中型株式市場は、当作成期の立ち上がりはやや上値の重い動きとなったものの、米国の良好な経済指標や堅調な企業業績、イタ

リアの政局不安の後退などを背景に、2018年6月中旬まで堅調に推移しました。その後は、米中をはじめとする世界的な貿易摩擦拡大への警戒から、6月下旬にかけて一時調整圧力が高まりました。7月以降は、短期的に下落する局面はあったものの、米国経済の力強い回復が追い風となり、米国中型株式市場は9月末にかけて上昇を続けました。10月に入ると、米中間の貿易摩擦への懸念が再燃したことや、米国長期金利がそれまでの節目となってきた2018年初来高値の水準を超えてきたことで、米国中型株式市場に対する割高感が強まり、当作成期末にかけて下落しました。

○ 為替相場

米ドルは対円で上昇しました。
米ドル円相場は、おおむね米国10年債利回りが上昇する局面で円安の動きとなり、逆に利回りが低下する局面で円高となる傾向が続きました。当作成期中においては、2018年5月下旬のイタリア政局不安および8月中旬のトルコ・リラ急落などを受けて、リスク回避姿勢が強まった局面では円高傾向の動きとなりましたが、当作成期末までおおむね円安基調で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国の金融政策が正常化に向かいつつあることを受けて、金融市場の値動きが大きくなる等と予想しています。市場では金利上昇による株式市場のボラティリティ上昇が警戒されていますが、当ファンドでは株式市場の調整局面を、質の高い銘柄を割安な水準で購入する機会として活用する方針です。長期的な観点では、企業の競争力向上のためにテクノロジーを活用する企業を愛好しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い投下資本利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

◆ ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託しております。

株式組入比率 (投資信託証券を含む) は高位を維持しました。引き続き、技術革新に伴う急速なビジネスモデルの変化への適応力の観点から有望な投資機会があると考えられる銘柄への投資を継続しました。当作成期末の組入上位銘柄は、VERISK ANALYTICS INC (資本財・サービス)、WEX INC (情報技術)、TD AMERITRADE HOLDING CORP (金融) などでした。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ジャナス・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

米国経済および米国の企業業績の見通しは良好と考えていますが、その一方で、米国中型株式市場の割高感が強まりつつある点を慎重にみています。運用戦略では、相場が反転した場合に備えて慎重な運用を行なっていく方針です。引き続き、経営陣の質、企業規模、成長の持続性、市場シェアなどの観点から徹底した企業分析を行ない、バリュエーションが妥当と判断できる銘柄の選別を重視しています。今後も市場環境に留意しつつ、財務基盤が良好で高い資本投下利益率が期待できる銘柄に投資していく方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	2円 (2) (0)
有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)
合 計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 株 式

(2018年4月19日から2018年10月18日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 4,100.99 (527.24)	千アメリカ・ドル 28,422 (△ 85)	百株 33,379.52	千アメリカ・ドル 251,200

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2018年4月19日から2018年10月18日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 — (—)	千アメリカ・ドル — (—)	千口 108.317 (—)	千アメリカ・ドル 9,410 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2018年4月19日から2018年10月18日まで)

買 付	当 期			売 付	当 期		
	銘 柄	株 数	金 額		銘 柄	株 数	金 額
		千株	千円			千株	千円
			円				円
CIMPRESS NV (オランダ)	47.678	710,500	14,902	ATLISSIAN CORP PLC-CLASS A (イギリス)	88.805	740,343	8,336
ARAMARK (アメリカ)	80.7	357,360	4,428	BOSTON SCIENTIFIC CORP (アメリカ)	200.392	733,223	3,658
WR BERKLEY CORP (アメリカ)	32.509	271,235	8,343	TD AMERITRADE HOLDING CORP (アメリカ)	108.618	707,750	6,515
VISTEON CORP (アメリカ)	20.712	269,423	13,008	MICROCHIP TECHNOLOGY INC (アメリカ)	66.196	686,493	10,370
COOPER COS INC/THE (アメリカ)	9.474	243,253	25,675	SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING (イギリス)	113.797	664,782	5,841
GODADDY INC - CLASS A (アメリカ)	25.594	229,583	8,970	VERISK ANALYTICS INC (アメリカ)	50.757	633,938	12,489
NICE LTD - SPON ADR (イスラエル)	19.072	203,797	10,685	COSTAR GROUP INC (アメリカ)	13.468	614,859	45,653
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY-C (アメリカ)	40.128	161,731	4,030	WEXX INC (アメリカ)	29.274	609,959	20,836
GLOBAL PAYMENTS INC (アメリカ)	11.021	137,106	12,440	TE CONNECTIVITY LTD (スイス)	57.305	596,243	10,404
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDIN (バミューダ)	14.981	85,415	5,701	AON PLC (イギリス)	34.935	558,685	15,992

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

(2) 投資信託証券

(2018年4月19日から2018年10月18日まで)

当 期				期 末			
買 付		金 額		売 付		金 額	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	45,682	542,130	11,867
				LAMAR ADVERTISING CO-A (アメリカ)	62,635	502,272	8,019

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首		当 期		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円			
(アメリカ)							
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO	583.96	206.84	2,457	276,956	情報技術		
SYNCHRONY FINANCIAL	845.02	505.26	1,519	171,227	金融		
VERISK ANALYTICS INC	1,089.38	581.81	6,811	767,693	資本財・サービス		
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	733.95	391.98	4,110	463,275	情報技術		
LULULEMON ATHLETICA INC	419.01	97.9	1,405	158,405	一般消費財・サービス		
WR BERKLEY CORP	426.13	500.96	3,737	421,178	金融		
TE CONNECTIVITY LTD	1,229.93	656.88	5,225	588,911	情報技術		
DUNKIN' BRANDS GROUP INC	1,150.06	614.2	4,570	515,068	一般消費財・サービス		
MSCI INC	294.51	120.08	1,888	212,847	金融		
MIDDLEBY CORP	309.2	196.26	2,306	259,958	資本財・サービス		
ULTIMATE SOFTWARE GROUP INC	261.26	139.51	4,249	478,900	情報技術		
ARAMARK	—	663.95	2,671	301,104	一般消費財・サービス		
GARTNER INC	322.25	193.96	2,896	326,381	情報技術		
PUMA BIOTECHNOLOGY INC	214.87	—	—	—	ヘルスケア		
SMITH (A. O.) CORP	824.27	440.22	2,096	236,256	資本財・サービス		
GLOBAL PAYMENTS INC	583.94	387.37	4,644	523,398	情報技術		
CARTER'S INC	423.76	226.32	2,194	247,334	一般消費財・サービス		
SERVICEMASTER GLOBAL HOLDING	1,588.85	848.48	3,808	429,254	一般消費財・サービス		
TELEFLEX INC	159.9	85.39	2,125	239,498	ヘルスケア		
CARLISLE COS INC	573.53	306.3	3,320	374,231	資本財・サービス		
AMETEK INC	347.31	185.5	1,359	153,260	資本財・サービス		
WEX INC	628.26	335.52	6,425	724,120	情報技術		
WORLD FUEL SERVICES CORP	797.02	425.65	1,196	134,845	エネルギー		
COSTAR GROUP INC	254.66	119.98	4,714	531,296	資本財・サービス		
SVB FINANCIAL GROUP	130.27	65.46	1,944	219,092	金融		
OLD DOMINION FREIGHT LINE	401.77	154.59	2,096	236,263	資本財・サービス		
JACK HENRY & ASSOCIATES INC	355.24	—	—	—	情報技術		
DEXCOM INC	478.71	95.31	1,264	142,474	ヘルスケア		
ATHENAHEALTH INC	561.25	263.46	3,310	373,049	ヘルスケア		
NATIONAL INSTRUMENTS CORP	1,883.55	1,005.9	4,475	504,360	情報技術		
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	1,529.68	816.9	4,965	559,568	金融		
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	628.98	335.92	3,852	434,195	ヘルスケア		
ACADIA PHARMACEUTICALS INC	726.09	387.73	886	99,935	ヘルスケア		
DOLBY LABORATORIES INC-CL A	824.05	597.33	4,221	475,744	情報技術		
REXNORD CORP	1,587.78	847.94	2,328	262,415	資本財・サービス		
AMDOCS LTD	1,338.12	794.67	5,021	565,880	情報技術		
EURONET WORLDWIDE INC	198.26	105.87	1,223	137,928	情報技術		

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

銘柄	期首		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
CIMPRESS NV	—	271.3	3,229	364,001	資本財・サービス	
ICU MEDICAL INC	166.24	88.75	2,452	276,408	ヘルスケア	
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDIN	950.06	721.04	3,707	417,845	一般消費財・サービス	
IHS MARKIT LTD	883.5	471.85	2,480	279,554	資本財・サービス	
HARRIS CORP	274.43	154.85	2,656	299,417	資本財・サービス	
HENRY SCHEIN INC	418.14	—	—	—	ヘルスケア	
LIBERTY MEDIA CORP-LIBERTY-C	—	379.83	1,311	147,854	コミュニケーション・サービス	
KLA-TENCOR CORP	785.11	419.31	3,933	443,358	情報技術	
LAM RESEARCH CORP	345.12	184.31	2,712	305,718	情報技術	
ATLIASSIAN CORP PLC-CLASS A	1,354.22	466.17	3,898	439,369	情報技術	
RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR	494.66	218.51	1,774	199,963	資本財・サービス	
NICE LTD - SPON ADR	316.68	271	2,882	324,841	情報技術	
HEICO CORP-CLASS A	393.38	262.6	1,864	210,095	資本財・サービス	
DBV TECHNOLOGIES SA-SPON ADR	272.13	145.32	282	31,805	ヘルスケア	
RITCHIE BROS AUCTIONEERS	1,752.04	935.66	3,126	352,304	資本財・サービス	
GILDAN ACTIVEWEAR INC	2,273.69	1,214.22	3,626	408,748	一般消費財・サービス	
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	151.72	—	—	—	資本財・サービス	
WAYFAIR INC- CLASS A	188.91	96.86	1,207	136,134	一般消費財・サービス	
BEIGENE LTD-ADR	54.66	—	—	—	ヘルスケア	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	1,420.68	758.72	5,238	590,430	情報技術	
GODADDY INC - CLASS A	—	230.97	1,812	204,285	情報技術	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	—	114.56	377	42,515	ヘルスケア	
FRONTDOOR INC	—	424.24	1,653	186,322	一般消費財・サービス	
ALKERMES PLC	552.4	295.01	1,219	137,412	ヘルスケア	
STERIS PLC	872.38	402.42	4,427	498,925	ヘルスケア	
POLARIS INDUSTRIES INC	317.06	—	—	—	一般消費財・サービス	
PERKINELMER INC	1,177.82	629.04	5,671	639,169	ヘルスケア	
SENSATA TECHNOLOGIES HOLDING	2,442.24	1,304.27	5,699	642,351	資本財・サービス	
ON SEMICONDUCTOR CORP	4,514.54	2,410.96	4,043	455,666	情報技術	
IQVIA HOLDINGS INC	685.51	366.11	4,736	533,829	ヘルスケア	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	409.48	—	—	—	一般消費財・サービス	
WABTEC CORP	292.08	155.98	1,560	175,912	資本財・サービス	
WATERS CORP	351.6	204.3	3,860	435,119	ヘルスケア	
WILLIAMS-SONOMA INC	486.58	259.87	1,595	179,824	一般消費財・サービス	
OMNICOM GROUP	578.95	309.21	2,340	263,764	コミュニケーション・サービス	
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	436.35	202.72	4,598	518,273	資本財・サービス	
TD AMERITRADE HOLDING CORP	2,331.06	1,244.88	6,337	714,256	金融	
AON PLC	749.75	400.4	6,024	678,951	金融	
CELGENE CORP	456.34	243.72	2,054	231,493	ヘルスケア	
FLEX LTD	3,806.09	2,437.35	3,005	338,691	情報技術	
SEALED AIR CORP	1,690.55	1,016.64	3,586	404,221	素材	
COOPER COS INC/THE	236.37	201.6	5,327	600,452	ヘルスケア	
XILINX INC	1,175.26	627.66	4,878	549,770	情報技術	
INTUIT INC	192.91	83.36	1,824	205,583	情報技術	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	3,615.31	1,611.39	6,123	690,093	ヘルスケア	
VISTEON CORP	—	126.02	972	109,614	一般消費財・サービス	
VARIAN MEDICAL SYSTEMS INC	525.58	280.69	3,049	343,700	ヘルスケア	
ファンド合計	株数、金額	65,096.36	36,345.07	244,493	27,554,373	
	銘柄数<比率>	77銘柄	77銘柄		<91.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ／ジャナス米国中型グロース株マザーファンド

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首		当期		期末	
	口数	口数	評価額		外貨建金額	邦貨換算金額
			千円	千円		
(アメリカ)						
LAMAR ADVERTISING CO-A	134,431	71,796	5,289	596,094		
CROWN CASTLE INTL CORP	98,046	52,364	5,591	630,212		
合計	232,477	124,16	10,881	1,226,307		
口数、金額 銘柄数 < 比率 >	232,477 2銘柄	124,16 2銘柄				< 4.1% >

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年10月18日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	27,554,373	91.2
投資信託証券	1,226,307	4.1
コール・ローン等、その他	1,447,174	4.7
投資信託財産総額	30,227,855	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝112.70円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(29,757,024千円)の投資信託財産総額(30,227,855千円)に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年10月18日現在

項目	当期末
(A) 資産	30,227,855,210円
コール・ローン等	1,418,916,339
株式(評価額)	27,554,373,391
投資信託証券(評価額)	1,226,307,057
未収入金	25,467,272
未収配当金	2,791,151
(B) 負債	22,750,373
未払金	22,744,545
その他未払費用	5,828
(C) 純資産総額(A-B)	30,205,104,837
元本	26,994,905,224
次期繰越損益金	3,210,199,613
(D) 受益権総口数	26,994,905,224口
1万口当り基準価額(C/D)	11,189円

* 期首における元本額は49,917,328,772円、当作成期間中における追加設定元本額は1,910,110,409円、同解約元本額は24,832,533,957円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジあり)5,741,707,891円、ダイワ／ジャナス米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジなし)21,253,197,333円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,189円です。

■損益の状況

当期 自 2018年4月19日 至 2018年10月18日

項目	当期
(A) 配当等収益	175,376,299円
受取配当金	166,778,438
受取利息	8,699,481
その他収益金	12,162
支払利息	△ 113,782
(B) 有価証券売買損益	3,924,559,053
売買益	6,693,600,523
売買損	△ 2,769,041,470
(C) その他費用	△ 4,528,777
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,095,406,575
(E) 前期繰越損益金	2,061,369,490
(F) 解約差損益金	△ 3,176,466,043
(G) 追加信託差損益金	229,889,591
(H) 合計(D+E+F+G)	3,210,199,613
次期繰越損益金(H)	3,210,199,613

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。